

一般検査室

一般検査室では、学校や職場の健診で一度は検査したことがあるような尿や糞便を用いた検査を中心に行っています。

採尿室で提出された尿を検査ごとに分注し（写真 1）、尿中の蛋白、糖、潜血などの定性検査や尿中の細胞を自動分析装置で測定しています（写真 2）。

また、尿を遠心処理し顕微鏡を使って詳しく観察する場合があります（写真 3）。

☆採尿室の奥が検査室になっていますので、尿が出ない時などお声かけ下さい。



写真 1：提出された尿を患者さんごとに分注します。

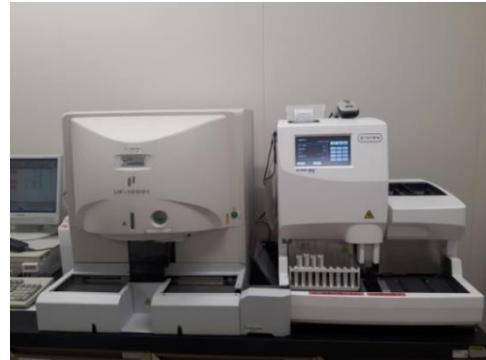


写真 2：定性検査分析装置（AX-4060）
有形成分分析装置（UF1000i）

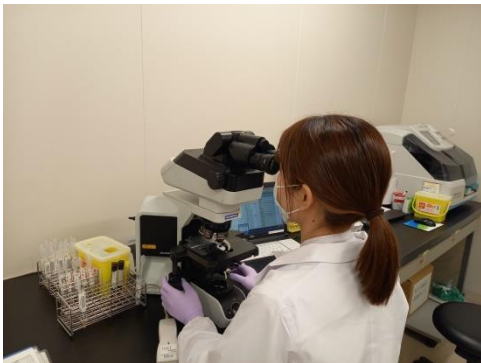
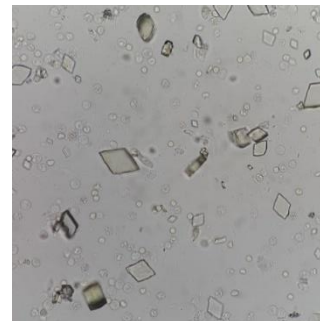


写真 3：遠心処理後、顕微鏡にて観察



実際の顕微鏡写真：尿酸結晶



便潜血自動分析装置：HM-JACK arc

大腸がんの早期発見につながる
便潜血検査も自動分析装置で測定しています。

